

科目区分	専門基礎分野	履修学年	1年後期	単位数	1	時間数	30
科目名	病態学 V			担当教員	外部講師		
使用テキスト	1) メディカ出版 EX 疾患と看護 ③消化器 2) メディカ出版 EX 疾患と看護 ⑧腎・泌尿器/内分泌・代謝						
テキスト以外の教材・参考書等	1) 系統看護学講座 成人看護学【2】消化器				医学書院		
	2) 系統看護学講座 成人看護学【2】腎・泌尿器				医学書院		
授業の概要と到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>本科目は既習科目である解剖生理学を土台に、疾病を持つ人のアセスメントや治療・検査時の看護につなげられるように学習する。</p> <p>解剖生理学Ⅳ(食べる・トイレに行く)を基に消化器の疾病・腎・泌尿器の疾病の 2 つの構成から成る。</p> <p><u>目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消化器に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。</li> <li>2. 腎・泌尿器に疾病を持つ人のアセスメントに必要な疾病および治療に関する基礎的知識を理解できる。</li> </ol>							
評価方法	筆記試験						
備考	関連科目：自然科学(生物学),生化学,解剖生理学,薬理学						

回数	授業計画 学習内容	備考
1 2 3 4 5 6 7	消化器の疾病 胃・十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、食道癌、胃癌、大腸癌、イレウス、潰瘍性大腸炎、クローン病、胆石、膵炎、膵臓癌、肝炎、肝硬変、肝臓癌 検査と治療 内視鏡検査(上部・下部)、消化管造影(上部・下部)、内視鏡的逆行性胆管膵管造影法 (E R C P)、肝生検、経皮経管胆管ドレナージ(P T C D)、経皮経管胆嚢ドレナージ(P T C B D)、肝庇護療法、インターフェロン療法、肝動脈塞栓術(T A E)、食道静脈硬化療法(E I S)、腹腔鏡下切除術、人工肛門造設術	外部講師
8 9 10 11 12 13 14	腎泌尿器の疾病 腎不全と慢性腎臓病(C K D)、炎症性疾患(腎盂炎、膀胱炎)、腫瘍(腎癌、尿管癌、膀胱癌)、前立腺腫瘍、前立腺肥大、腎泌尿器結石症、排尿障害(過活動膀胱・腹圧性尿失禁) 検査と治療 静脈性尿路造影、尿流動態検査、膀胱鏡、腎生検、膀胱切除術、透析、腎移植	外部講師
15	終講試験 まとめ解説	